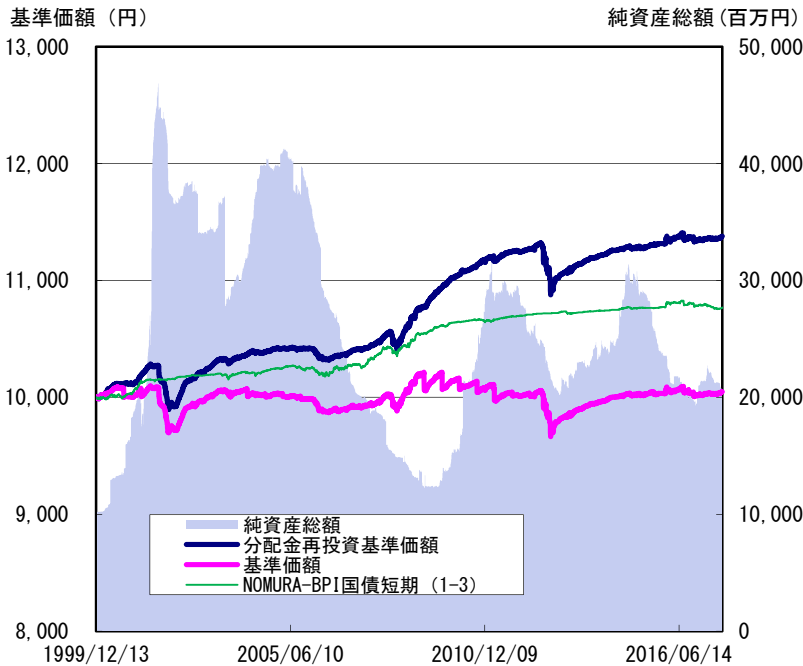


# DLIBJ公社債オープン（短期コース）

追加型投信／国内／債券  
2017年8月31日基準

## 運用実績の推移



(設定日：1999年12月14日)

基準価額は1万口当たり・信託報酬控除後の価額です。なお、信託報酬率は「ファンドの費用」をご覧ください。

分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものであり、実際の基準価額とは異なります。

分配金再投資基準価額＝前日分配金再投資基準価額×(当日基準価額÷前日基準価額)

(※決算日の当日基準価額は税引前分配金込み)

基準価額は設定日前日を10,000円として計算しています。

NOMURA-BPI国債短期(1-3)は、1999年12月13日の値を10,000円として計算しています。

上記は過去の実績であり、将来の運用成果等をお約束するものではありません。

## 基準価額・純資産総額

基準価額	10,049 円
解約価額	10,044 円
純資産総額	20,715 百万円
実質組入比率	95.0 %
現物組入比率	95.0 %
先物等組入比率	0.0 %
現金等比率	5.0 %
組入銘柄数	74

※1 基準価額および解約価額は1万口当たり

※2 比率は純資産総額に対する割合です。

## 分配金実績（税引前） ※直近3年分

第30期 (2014.09.22)	0 円
第31期 (2015.03.23)	0 円
第32期 (2015.09.24)	20 円
第33期 (2016.03.22)	20 円
第34期 (2016.09.21)	20 円
第35期 (2017.03.21)	0 円
設定来累計分配金	1,249 円

※1 分配金は1万口当たり

※2 上記の分配金は過去の実績であり、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

※3 分配金額は、分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

## 騰落率（税引前分配金再投資）

	1ヵ月 (2017/07/31)	3ヵ月 (2017/05/31)	6ヵ月 (2017/02/28)	1年 (2016/08/31)	2年 (2015/08/31)	3年 (2014/08/29)
ファンド	0.15%	0.15%	0.20%	0.17%	0.67%	1.05%
NOMURA-BPI 国債短期(1-3)	0.10%	-0.04%	-0.23%	-0.22%	0.03%	0.18%
差	0.05%	0.19%	0.43%	0.39%	0.64%	0.87%

※1 ファンドの騰落率は、税引前の分配金を再投資したものと算出していますので、実際の投資家利回りとは異なります。

※2 上記は過去の実績であり、将来の運用成果等をお約束するものではありません。

※3 各期間は、基準日から過去に遡っています。

## ポートフォリオの状況

	ファンド	NOMURA-BPI 国債短期(1-3)	差
最終利回り	0.23%	-0.16%	0.39%
平均クーポン	0.54%	0.68%	-0.14%
平均残存期間(年)	2.83	1.87	0.96
修正デュレーション (先物等ヘッジ込み)	2.80	1.86	0.94

※ファンドの各データは純資産総額を基に計算しています。

デュレーションとは、「金利変動に対する債券価格の変動性」を意味するもので、デュレーションが長いほど金利変動に対する価格感応度が高くなります。

※ 当資料は10枚ものです。

※ P.8の「当資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。

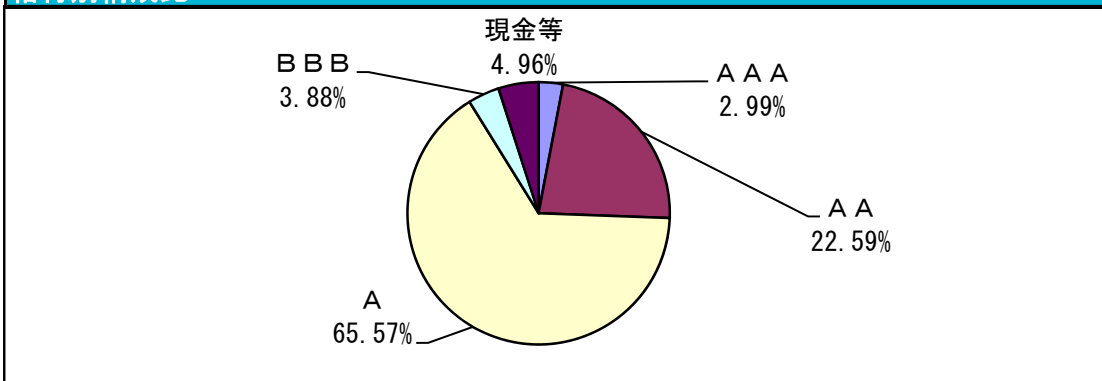


アセットマネジメントOne株式会社

# DLIBJ公社債オープン（短期コース）

2017年8月31日基準

## 格付別構成比



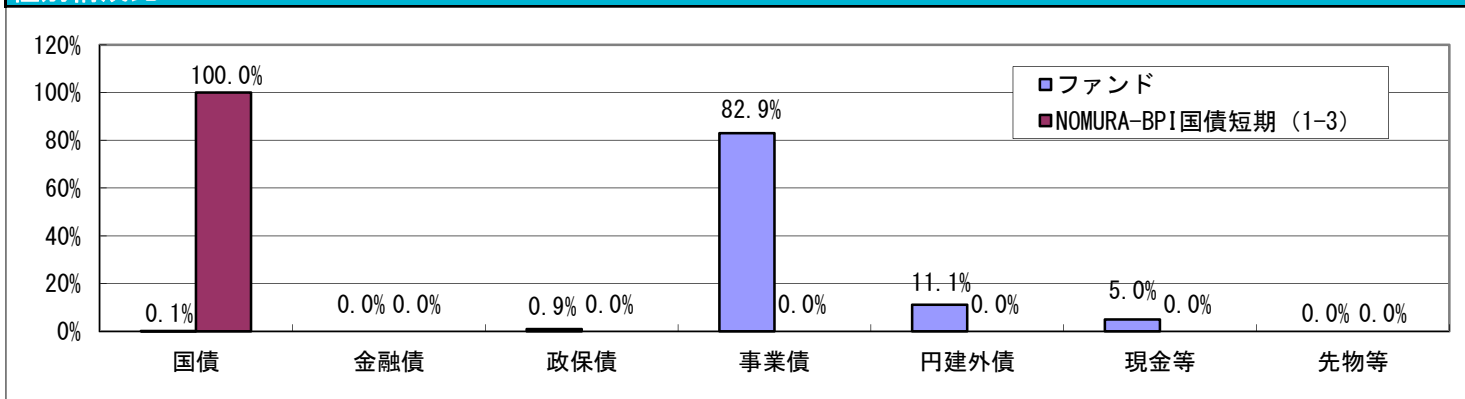
## 組入債券の平均格付

A

※平均格付は、債券の格付を組入債券時価総額に対する割合で加重平均したものであり、ファンドの信用格付ではありません。+・-等の符号は省略して表示しています。

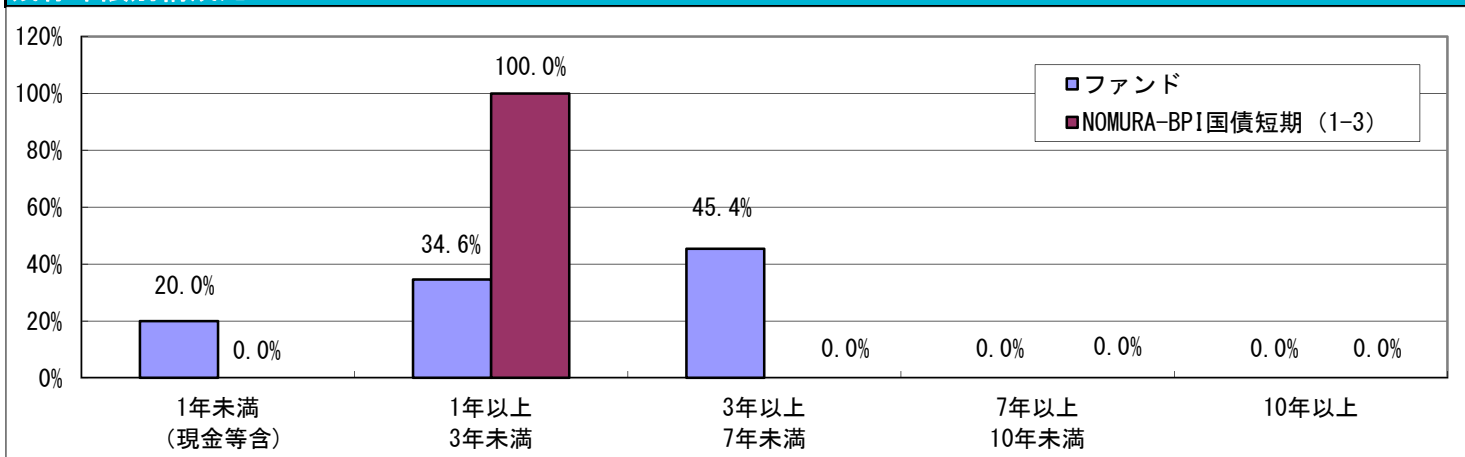
※1 格付については、格付機関（R&IおよびJCR）による上位のものを採用し、+・-等の符号は省略して表示しています。  
 ※2 比率は純資産総額に対する割合です。

## 種別構成比



※1 ファンドの事業債の構成比には転換社債を含む場合があります。  
 ※2 ファンドの比率は純資産総額に対する割合です。

## 残存年限別構成比



※ファンドの比率は純資産総額に対する割合です。

※ 当資料は10枚ものです。  
 ※ P.8の「当資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。



アセットマネジメントOne 株式会社

## DLIBJ公社債オープン（短期コース）

2017年8月31日基準

### 保有銘柄一覧表

銘柄	クーポン	償還日	格付	組入比率(%)
118回 利付国庫債券（5年）	0.2%	2019/6/20	AAA	0.10
18回 メキシコ合衆国円貨債	0.8%	2019/7/24	A	1.46
21回 メキシコ合衆国円貨債	0.4%	2019/6/14	A	2.42
76回 日本政策投資銀行債券	0.001%	2020/6/19	AAA	1.93
104回 政保日本高速道路保有・債務返済機構	1.4%	2020/4/30	AA	0.47
135回 政保日本高速道路保有・債務返済機構	1.1%	2021/5/31	AA	0.41
9回 モルガン・スタンレー円貨債	0.557%	2018/5/22	A	1.45
19回 ルノー円貨債	0.36%	2020/7/6	A	0.97
11回 現代キャピタル・サービス・インク円貨債	0.52%	2017/10/30	A	4.83
1回 戸田建設社債	0.42%	2020/9/9	BBB	0.48
10回 大和ハウス工業社債	0.001%	2020/2/28	AA	0.96
8回 野村不動産ホールディングス社債	0.19%	2021/6/2	A	0.48
20回 森ビル社債	0.12%	2021/10/25	A	1.44
5回 東急不動産ホールディングス社債	0.19%	2021/6/10	A	0.48
6回 楽天社債	0.09%	2020/6/25	A	2.41
24回 太平洋セメント社債	0.39%	2019/9/11	BBB	0.97
49回 NEC社債	0.11%	2020/6/15	A	0.97
13回 パナソニック社債	0.568%	2022/3/18	A	0.49
34回 三菱重工業社債	0.104%	2022/8/29	AA	1.45
59回 日産自動車社債	0.15%	2021/3/19	AA	2.41
31回 丸井グループ社債	0.19%	2022/5/25	A	1.93
48回 クレディセゾン社債	1.038%	2023/10/20	A	4.00
57回 クレディセゾン社債	0.42%	2021/1/29	A	1.45
13回 リソナホールディングス社債	0.06%	2020/6/2	A	0.48
9回 三井住友信託銀行社債	0.213%	2019/10/28	AA	0.48
44回 日産フィナンシャルサービス社債	0.03%	2020/6/19	AA	2.90
18回 東京センチュリー社債	0.17%	2022/4/18	A	1.93
18回 ポケットカード社債	0.59%	2020/11/20	A	1.94
64回 アコム社債	0.88%	2018/9/5	A	0.97
65回 アコム社債	0.7%	2020/2/28	A	3.41
67回 アコム社債	0.5%	2019/6/6	A	0.97
71回 アコム社債	0.56%	2020/5/29	A	0.97
73回 アコム社債	0.369%	2022/2/28	A	0.48
9回 ジャックス社債	0.79%	2021/1/22	A	0.49
12回 ジャックス社債	0.545%	2021/12/3	A	0.97
14回 ジャックス社債	0.752%	2022/10/21	A	0.49
1回 オリエン트コーポレーション社債	0.48%	2019/7/25	A	0.97
2回 オリエン트コーポレーション社債	0.45%	2020/1/22	A	1.93
4回 オリエン트コーポレーション社債	0.55%	2020/7/24	A	0.97
7回 オリエン트コーポレーション社債	0.52%	2021/1/22	A	2.42
8回 オリエン트コーポレーション社債	0.29%	2021/7/22	A	0.48
171回 オリックス社債	1.126%	2023/4/28	AA	0.50
178回 オリックス社債	0.552%	2021/6/16	AA	1.95
182回 オリックス社債	0.272%	2019/12/9	AA	0.04
183回 オリックス社債	0.292%	2019/3/8	AA	0.04
184回 オリックス社債	0.337%	2020/4/30	AA	0.52
30回 大和証券グループ本社社債	0.22%	2022/8/26	A	1.45
18回 野村ホールディングス社債	2.1%	2019/11/27	AA	0.50
50回 野村ホールディングス社債	0.22%	2022/8/10	AA	1.94
54回 三井不動産社債	0.001%	2020/4/7	AA	0.48

※1 組入比率は純資産総額に対する割合です。

※2 格付については、格付機関（R&IおよびJCR）による上位のものを採用し、+・-等の符号は省略して表示しています。

※ 当資料は10枚ものです。

※ P.8の「当資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。



アセットマネジメントOne 株式会社

## DLIBJ公社債オープン（短期コース）

2017年8月31日基準

### 保有銘柄一覧表

銘柄	クーポン	償還日	格付	組入比率(%)
2 2 回 東京建物社債	0.26%	2021/5/6	A	0.48
1 0 2 回 住友不動産社債	0.392%	2022/2/4	A	0.97
2 5 回 相鉄ホールディングス社債	1.04%	2019/4/26	A	3.92
8 0 回 東海旅客鉄道社債	0.001%	2020/4/13	AAA	0.97
2 回 鴻池運輸社債	0.18%	2022/3/2	A	0.48
9 5 回 近畿日本鉄道社債	0.41%	2020/12/11	BBB	0.97
1 回 神奈川中央交通社債	0.46%	2019/12/3	BBB	0.49
2 回 神奈川中央交通社債	0.42%	2020/12/9	BBB	0.97
5 3 9 回 東京電力社債	1.591%	2018/3/28	A	0.49
5 4 0 回 東京電力社債	1.64%	2018/4/25	A	1.64
5 4 2 回 東京電力社債	1.602%	2018/4/25	A	1.24
5 4 4 回 東京電力社債	1.976%	2018/6/25	A	0.49
5 1 4 回 中部電力社債	0.1%	2022/10/25	AA	2.41
4 9 8 回 関西電力社債	0.416%	2020/9/18	AA	1.95
3 1 9 回 北陸電力社債	0.17%	2020/12/15	A	0.48
4 7 0 回 東北電力社債	1.55%	2023/6/23	AA	0.67
3 1 0 回 北海道電力社債	1.286%	2020/12/25	A	1.50
3 1 5 回 北海道電力社債	0.82%	2018/4/25	A	1.46
3 7 回 電源開発社債	1.035%	2021/7/20	AA	2.50
1 回 東京電力パワーグリッド社債	0.38%	2020/3/9	A	0.97
3 回 東京電力パワーグリッド社債	0.52%	2022/6/20	A	0.97
5 回 東京電力パワーグリッド社債	0.48%	2022/8/31	A	0.97
3 回 SCSK社債	0.342%	2018/3/14	A	0.97
4 3 回 ソフトバンク社債	1.74%	2018/6/20	A	2.43
合計				95.04

※1 組入比率は純資産総額に対する割合です。

※2 格付については、格付機関（R&IおよびJCR）による上位のものを採用し、+・-等の符号は省略して表示しています。

※当資料中の各数値については、表示桁未満の数値がある場合、四捨五入して表示しています。

※ 当資料は10枚ものです。

※ P.8の「当資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。



アセットマネジメントOne 株式会社

## DLIBJ公社債オープン（短期コース）

2017年8月31日基準

### 8月のマーケット動向とファンドの動き

8月の長期金利(10年国債利回り)は、0.00%～0.075%で推移しました。  
 米国政治の停滞と北朝鮮を巡る地政学リスクの懸念によってリスク回避の動きとなりました。主要各国の金利は低下し、日本の長期金利も低下しました。  
 当ファンドに影響が大きく短期金利動向に敏感な2年国債利回りも低下し、短中期社債のスプレッド(利回り格差)は拡大しました。  
 8月は、基本的には安定的なインカムゲインを確保するため、高位の社債組入れにより収益力が高い現状のポートフォリオを保持し、デュレーションは市場環境に応じて機動的に変更して運用しました。  
 8月の基準価額は前月末比0.15%上昇し、ベンチマークを0.05%上回りました。

### 今後のマーケットの見通しと運用方針

9月の長期金利は、▲0.10%～0.20%程度のレンジで推移すると予想しています。  
 当ファンドに影響の大きい2年国債利回りは、現行のマイナス金利政策のもとで、引き続きマイナス圏での推移が予想され、日銀による国債買い入れの影響もあって低位で推移することが見込まれます。また、社債の信用リスクスプレッドは、投資家のプラス利回りの社債に対する需要は強く、日銀による社債買い入れオペの効果も加わって、良好な需給環境が維持されると予想されることから、縮小に向かうと考えています。なお、社債は内需銘柄を中心に組入れており、現在信用リスクを懸念している銘柄はありません。  
 今後については、引き続き、基本的には収益力の高い社債中心のポートフォリオで安定的な収益を確保しつつ、市場環境に応じて積極的なデュレーションのコントロールもあわせて行い、基準価額の上昇をめざします。

※上記のマーケット動向とファンドの動きは、過去の実績であり将来の運用成果等をお約束するものではありません。また、見通しと運用方針は、作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等により当該運用方針が変更される場合があります。

「DLIBJ公社債オープン(短期コース)」が、  
 『R&Iファンド大賞2017』の「投資信託／国内債券部門」において  
 最優秀ファンド賞を受賞しました。



「R&Iファンド大賞」は、R&I等が信頼し得ると判断した過去のデータに基づく参考情報(ただし、その正確性及び完全性につきR&I等が保証するものではありません)の提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定されるその他業務(信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務)です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利はR&I等に帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。選考は2015、2016、2017年それぞれの3月末時点における1年間の運用実績データを用いた定量評価がいずれも上位75%に入っているファンドに関して、2017年3月末における3年間の定量評価によるランキングに基づいています。  
 ※当該評価は過去の一定期間の実績を分析したものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

※ 当資料は10枚ものです。  
 ※ P.8の「当資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。



アセットマネジメントOne 株式会社

## DLIBJ公社債オープン（短期コース）

2017年8月31日基準

### ファンドの特色(くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご覧ください)

主として国内の公社債への投資を行うことにより、信託財産の成長をはかることを目的として運用を行います。

○ 組入時にBBB-格以上の国内の公社債を中心に投資します。

○ 利子収入と値上がり益の獲得をめざします。

・「NOMURA-BPI国債短期(1-3)」(注)を運用にあたってのベンチマークとし、これを上回る成果の実現をめざします。

(注)NOMURA-BPI国債短期(1-3)は、野村証券株式会社が公表している指数で、その知的財産権は野村証券株式会社に帰属します。なお、野村証券株式会社は、対象インデックスの正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、対象インデックスを用いて行われる事業活動・サービスに関し一切責任を負いません。

○ 半年毎の決算時に運用実績等に応じて収益を分配します。

・毎年3月21日、9月21日(休業日の場合は翌営業日。)に、経費控除後の利子等収益および売買益(評価益を含みます。)等から、基準価額水準等を勘案して分配する方針です。

※ 将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

※ 分配金額は、分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。

分配金が支払われない場合もあります。

※ 資金動向、市況動向等によっては、上記の運用ができない場合があります。

### 主な投資リスクと費用(くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご覧ください)

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、ファンドの基準価額は変動します。これらの運用による損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。したがって、投資者のみなさまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

また、投資信託は預貯金と異なります。

なお、基準価額の変動要因は、下記に限定されるものではありません。その他の留意点など、くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

○金利リスク…………… 当ファンドの主要投資対象である公社債は、一般に金利が上昇した場合には価格は下落し、反対に金利が下落した場合には価格は上昇します。したがって、金利が上昇した場合、当ファンドの基準価額の下落要因となります。

○信用リスク…………… 当ファンドが投資する債券の発行者が、経営不安・倒産に陥った場合、またこうした状況に陥ると予想される場合等には、債券の価格が下落したりその価値がなくなることがあり、基準価額が下がる要因となります。

当ファンドへの投資に伴う主な費用は、信託報酬などです。

費用の詳細につきましては、当資料中の「ファンドの費用」および投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

※ 当資料は10枚ものです。

※ P.8の「当資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。



アセットマネジメントOne 株式会社

# DLIBJ公社債オープン（短期コース）

2017年8月31日基準

お申込みメモ（くわしくは投資信託説明書（交付目論見書）を必ずご覧ください）	
購入単位	販売会社が定める単位（当初元本1口＝1円）
購入価額	購入申込受付日の基準価額（基準価額は1万口当たりで表示しています。）
購入代金	販売会社が定める期日までにお支払いください。
換金単位	販売会社が定める単位
換金価額	換金申込受付日の基準価額から信託財産留保額を控除した価額
換金代金	原則として換金申込受付日から起算して4営業日目からお支払いします。
申込締切時間	原則として営業日の午後3時までに販売会社が受付けたものを当日分のお申込みとします。
換金制限	信託財産の資金管理を円滑に行うため、大口の換金請求に制限を設ける場合があります。
購入・換金申込受付の中止および取消し	金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金のお申込みの受付を中止することおよびすでに受付けた購入・換金のお申込みの受付を取り消す場合があります。
信託期間	無期限（1999年12月14日設定）
繰上償還	次のいずれかに該当する場合には、受託会社と合意の上、信託契約を解約し、当該信託を終了（繰上償還）することができます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・受益権の口数が10億口を下回るようになった場合。</li> <li>・受益者のために有利であると認めるとき。</li> <li>・やむを得ない事情が発生したとき。</li> </ul>
決算日	毎年3月および9月の各21日（休業日の場合は翌営業日）
収益分配	年2回の毎決算日に、収益分配方針に基づいて収益分配を行います。 ※お申込コースには、「分配金受取コース」と「分配金再投資コース」があります。ただし、販売会社によっては、どちらか一方のみの取扱いとなる場合があります。詳細は販売会社までお問い合わせください。
課税関係	課税上は株式投資信託として取り扱われます。 原則として、分配時の普通分配金ならびに換金時の値上がり益および償還時の償還差益に対して課税されます。 公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度「愛称：NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「愛称：ジュニアNISA（ジュニアニーサ）」の適用対象です。 ※税法が改正された場合等には、上記内容が変更となることがあります。

## ファンドの費用（くわしくは投資信託説明書（交付目論見書）を必ずご覧ください）

以下の手数料等の合計額、その上限額については、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、あらかじめ表示することができません。  
 ※税法が改正された場合等には、税込手数料等が変更となることがあります。

●投資者が直接的に負担する費用	
購入時手数料	ありません。
換金手数料	ありません。
信託財産留保額	換金申込受付日の基準価額に <b>0.05%</b> の率を乗じて得た額を、換金時にご負担いただきます。

●投資者が信託財産で間接的に負担する費用									
運用管理費用（信託報酬）	<p>ファンドの日々の純資産総額に対して以下の料率を乗じて得た額                      各計算期間における運用管理費用（信託報酬）は、前計算期間終了日の「NOMURA-BPI国債短期（1-3）」（ベンチマーク）の単利利回り水準に応じた次に掲げる率とします。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>ベンチマーク 単利利回り</th> <th>1%未満</th> <th>1%以上 3%未満</th> <th>3%以上</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>信託報酬 税込（税抜）</td> <td><b>年率0.324%</b> <b>(0.30%)</b></td> <td><b>年率0.378%</b> <b>(0.35%)</b></td> <td><b>年率0.432%</b> <b>(0.40%)</b></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">2017年3月21日時点ベンチマーク単利利回り(-0.25%)</p> <p>※なお、各計算期間における当初の2営業日までは、前計算期間において適用された率を用いるものとします。</p>	ベンチマーク 単利利回り	1%未満	1%以上 3%未満	3%以上	信託報酬 税込（税抜）	<b>年率0.324%</b> <b>(0.30%)</b>	<b>年率0.378%</b> <b>(0.35%)</b>	<b>年率0.432%</b> <b>(0.40%)</b>
ベンチマーク 単利利回り	1%未満	1%以上 3%未満	3%以上						
信託報酬 税込（税抜）	<b>年率0.324%</b> <b>(0.30%)</b>	<b>年率0.378%</b> <b>(0.35%)</b>	<b>年率0.432%</b> <b>(0.40%)</b>						

その他の費用・手数料	<p>その他の費用・手数料として、お客様の保有期間中、以下の費用等を信託財産からご負担いただきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・組入価値証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、信託事務の処理に要する諸費用、外国での資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用 等</li> </ul> <p>※これらの費用等は、定期的に見直されるものや売買条件等により異なるものがあるため、事前に料率・上限額等を示すことができません。</p>
------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

※確定拠出年金制度による購入のお申込みの場合は、取扱いが一部異なる場合があります。

※ 当資料は10枚ものです。  
 ※ P.8の「当資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。



アセットマネジメントOne 株式会社

## DLIBJ公社債オープン（短期コース）

2017年8月31日基準

### 投資信託ご購入の注意

投資信託は、

- ① 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて、証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象にもなりません。
- ② 購入金額については元本保証および利回り保証のいずれもありません。
- ③ 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

### 当資料のお取扱いについてのご注意

- 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成した販売用資料です。
- お申込みに際しては、販売会社からお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 当ファンドは、債券等の値動きのある有価証券に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者にかかる信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益は全て投資者の皆さまに帰属します。また、投資信託は預貯金とは異なります。
- 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。
- 当資料における内容は作成時点（2017年9月11日）のものであり、今後予告なく変更される場合があります。

#### ◆収益分配金に関する留意事項◆

- 収益分配は、計算期間中に発生した運用収益（経費控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。))を超えて行われる場合があります。したがって、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 受益者の個別元本の状況によっては、分配金の全額または一部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。個別元本とは、追加型投資信託を保有する受益者毎の取得元本のことで、受益者毎に異なります。
- 分配金は純資産総額から支払われます。このため、分配金支払い後の純資産総額は減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。計算期間中の運用収益以上に分配金の支払いを行う場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することとなります。

#### ◆ファンドの関係法人◆

<委託会社>アセットマネジメントOne株式会社  
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第324号  
 加入協会:一般社団法人投資信託協会  
 一般社団法人日本投資顧問業協会  
 <受託会社>みずほ信託銀行株式会社  
 <販売会社>販売会社一覧をご覧ください

#### ◆委託会社の照会先◆

アセットマネジメントOne株式会社  
 コールセンター 0120-104-694  
 (受付時間:営業日の午前9時~午後5時)  
 ホームページ URL <http://www.am-one.co.jp/>

※ 当資料は10枚ものです。



アセットマネジメントOne 株式会社



# DLIBJ公社債オープン（短期コース）

2017年8月31日基準

販売会社（お申込み、投資信託説明書（交付目論見書）のご請求は、以下の販売会社へお申し出ください）

○印は協会への加入を意味します。

2017年9月11日現在

商号	登録番号等	日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会	備考
株式会社三井住友銀行	登録金融機関 関東財務局長(登金)第54号	○		○	○	
株式会社ジャパンネット銀行	登録金融機関 関東財務局長(登金)第624号	○		○		
株式会社イオン銀行	登録金融機関 関東財務局長(登金)第633号	○				
株式会社北海道銀行	登録金融機関 北海道財務局長(登金)第1号	○		○		
株式会社岩手銀行	登録金融機関 東北財務局長(登金)第3号	○				
株式会社東邦銀行	登録金融機関 東北財務局長(登金)第7号	○				
株式会社常陽銀行	登録金融機関 関東財務局長(登金)第45号	○		○		
スルガ銀行株式会社	登録金融機関 東海財務局長(登金)第8号	○				
株式会社三重銀行	登録金融機関 東海財務局長(登金)第11号	○				
株式会社伊予銀行	登録金融機関 四国財務局長(登金)第2号	○		○		
株式会社鹿児島銀行	登録金融機関 九州財務局長(登金)第2号	○				
三菱UFJ信託銀行株式会社	登録金融機関 関東財務局長(登金)第33号	○		○		
株式会社北洋銀行	登録金融機関 北海道財務局長(登金)第3号	○		○		
株式会社名古屋銀行	登録金融機関 東海財務局長(登金)第19号	○				
第一生命保険株式会社	登録金融機関 関東財務局長(登金)第657号	○	○			
藍澤證券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第6号	○	○			
カブドットコム証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第61号	○		○		
いちよし証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第24号	○	○			
いよぎん証券株式会社	金融商品取引業者 四国財務局長(金商)第21号	○				
エース証券株式会社	金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第6号	○				
PWM日本証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第50号	○				
株式会社SBI証券	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第44号	○		○	○	
岡三証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第53号	○	○		○	
日本アジア証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第134号	○				
あかつき証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第67号	○		○		
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2336号	○	○	○	○	
岩井コスモ証券株式会社	金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第15号	○		○		
クレディ・スイス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第66号	○	○	○	○	
静銀ティエム証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第10号	○				
みずほ証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第94号	○	○	○	○	
高木証券株式会社	金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第20号	○				
立花証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第110号	○		○		
ちばぎん証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第114号	○				
むさし証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第105号	○			○	
楽天証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○	
東海東京証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第140号	○		○	○	
とうほう証券株式会社	金融商品取引業者 東北財務局長(金商)第36号	○				
東洋証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第121号	○				
第四証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第128号	○				
西村証券株式会社	金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第26号	○				
SMBC日興証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2251号	○	○	○	○	
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第165号	○	○	○		

●その他にもお取扱いを行っている販売会社がある場合があります。

また、上記の販売会社は今後変更となる場合があるため、販売会社または委託会社の照会先までお問い合わせください。

<備考欄について>

※1 新規募集のお取扱いおよび販売業務を行っておりません。

※2 備考欄に記載されている日付からのお取扱いとなりますのでご注意ください。

※3 備考欄に記載されている日付からお取扱いを行いませんのでご注意ください。

(原則、金融機関コード順)

※ 当資料は10枚ものです。

※ P.8の「当資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。



アセットマネジメントOne株式会社

# DLIBJ公社債オープン（短期コース）

2017年8月31日基準

販売会社（お申込み、投資信託説明書（交付目論見書）のご請求は、以下の販売会社へお申し出ください）

○印は協会への加入を意味します。 2017年9月11日現在

商号	登録番号等	日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会	備考
日産証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第131号	○		○		
株式会社証券ジャパン	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第170号	○				
野村證券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第142号	○	○	○	○	
フィデリティ証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第152号	○				
キャピタル・パートナーズ証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第62号	○				
松井証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第164号	○		○		
丸三証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第167号	○				
岡三にいがた証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第169号	○				
リテラ・クリア証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第199号	○				
水戸証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第181号	○	○			
SMBCフレンド証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第40号	○			○	
三菱UFJモルガン・スタンレーPB証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第180号	○	○			
山和証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第190号	○				
株式会社みずほ銀行	登録金融機関 関東財務局長(登金)第6号	○		○	○	※1
株式会社中国銀行	登録金融機関 中国財務局長(登金)第2号	○		○		※1
株式会社四国銀行	登録金融機関 四国財務局長(登金)第3号	○				※1
株式会社福岡銀行	登録金融機関 福岡財務支局長(登金)第7号	○		○		※1
株式会社きらやか銀行	登録金融機関 東北財務局長(登金)第15号	○				※1
株式会社徳島銀行	登録金融機関 四国財務局長(登金)第10号	○				※1
ひろぎん証券株式会社	金融商品取引業者 中国財務局長(金商)第20号	○				※1

●その他にもお取扱いを行っている販売会社がある場合があります。  
 また、上記の販売会社は今後変更となる場合があるため、販売会社または委託会社の照会先までお問い合わせください。  
 <備考欄について>  
 ※1 新規募集の取扱いおよび販売業務を行っておりません。  
 ※2 備考欄に記載されている日付からのお取扱いとなりますのでご注意ください。  
 ※3 備考欄に記載されている日付からお取扱いを行いませんのでご注意ください。

(原則、金融機関コード順)

※ 当資料は10枚ものです。  
 ※ P.8の「当資料のお取扱いについてのご注意」をご確認ください。



アセットマネジメントOne 株式会社